

2023年9月29日

株式会社 千葉銀行

## アンテポスト株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年9月29日(金)、アンテポスト株式会社(代表取締役 佐々木 貴一、本社:千葉県流山市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先のアンテポスト株式会社は、自社開発(自社サービス)のオンラインクレーンゲーム<sup>※1</sup>、「クラウドキャッチャー」の運営を主に行っており、遠隔でのボタン操作と実際のアームの動きのタイムラグがゼロに近いなど操作性が高い点を大きな強みとしています。また、自社サービスで培った開発・運営ノウハウを活かし、OEMという形でオンラインクレーンゲームのシステム提供も行っています。「楽しい事をもっと楽しく」を基本理念に掲げ、自社が開発したテクノロジーの提供を通じて人々の豊かな暮らしづくりに貢献している他、ゲーム景品のうち、賞味期限が近いお菓子やブームの去ったぬいぐるみを、フードバンクやクリニックに寄付する等、廃棄ロスの削減にも取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	アンテポスト株式会社	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年9月29日(金)	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※2</sup>について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2031年度までに2021年度 <sup>※3</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 利用者がアプリやWEBブラウザを通じて、クレーンゲームを遠隔操作で楽しむオンラインゲーム

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2021年度(2021年11月~2022年10月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績7.1327  
(t-CO2/億円)

以上